

各位

2012年7月31日

ヤマハ株式会社

2013年3月期第1四半期連結業績の概要と
通期連結業績予想について

□ **第1四半期業績の概要** — 対前年同期増収、増益 —

2013年3月期第1四半期の売上高は、対前年同期で、AV・IT事業を除く全事業セグメントで増収となり、AV・IT事業も為替影響を除くと実質増収となりました。全体では、為替による31億円の減収影響を受けたものの、楽器、AV・IT事業が海外で概ね堅調に推移し、対前年同期21億円(2.4%)増加の900億円となりました。

営業利益については、為替による11億円の減益影響を受けたものの、電子部品事業を除く全事業セグメントで増益となり、対前年同期11億円(37.0%)増加の43億円となりました。

営業利益の増加に伴い、経常利益は対前年同期10億円(37.2%)増加の38億円、四半期純利益は同21億円(421.9%)増加の26億円となりました。

□ **事業セグメント別の売上高・営業損益の状況**

・ **楽器事業 売上高 673億円(前年同期比 1.0%増) 営業利益 36億円(前年同期比 39.7%増)**

ピアノは、引き続き中国で好調に推移しているものの、北米での苦戦が続き、全体では減収となりました。電子楽器は、中国をはじめとする新興国で売上げを伸ばし、増収となりました。管楽器は、北米および中国で売上げを伸ばしたものの、全体では前年並みにとどまりました。弦打楽器は、ギターを中心に売上げを伸ばし、増収となりました。PA機器は、楽器店ルートでの販売が好調に推移したものの、北米および欧州の設備音響市場が回復に至らず、全体で減収となりました。セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、為替による25億円の減収影響を受けたものの、7億円(1%)増加の673億円となりました。

営業利益は、為替による9億円の減益影響を吸収し、10億円(39.7%)増加の36億円となりました。

・ **AV・IT事業 売上高 120億円(前年同期比 2.8%減) 営業利益 6億円(前年同期比 5.1%増)**

オーディオは、北米で売上げを伸ばしたものの、全体では若干の減収となりました。業務用通信カラオケ機器も減収となりましたが、ルーターおよび会議システムといった通信機器は国内で売上げを伸ばしました。セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、為替による6億円の減収影響があり、3億円(2.8%)減少の120億円となりました。

営業利益は、為替による1億円の減益影響はあったものの、粗利率の改善および経費削減等により、6億円と若干の増益となりました。

・ **電子部品事業 売上高 39億円(前年同期比 2.0%増) 営業損失 6億円(前年同期 3億円の営業損失)**

半導体は、携帯電話のスマートフォンへの移行に伴い、携帯電話用音源LSIの需要が継続して減少する中、アミューズメント用LSIの需要が回復の兆しを見せ、全体では増収となりました。セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、1億円(2.0%)増加の39億円となりました。

損益面では、地磁気センサー（電子コンパス）等の競争激化により、売上総利益が減少し、6億円の営業損失（前年同期は3億円の営業損失）となりました。

・ **その他の事業 売上高 68億円（前年同期比 32.8%増） 営業利益 6億円（前年同期比 113.8%増）**

自動車用内装部品は、前年の東日本大震災による納入先減産からの回復もあり、大幅な増収となりました。また、ゴルフ用品事業が国内市場の競争激化に加え海外市場も振るわず減収となったものの、FA機器事業は中国をはじめとする新興国市場で売上げを伸ばし、国内のレクリエーション事業も若干の増収となりました。セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、17億円（32.8%）増加の68億円となりました。

営業利益は、3億円（113.8%）増加の6億円となりました。

□ **2013年3月期通期連結業績予想について** — 売上高、当期純利益を下方修正 —

2013年3月期通期連結業績予想は、5月1日公表時には、売上高3,780億円（前期比6.0%増）、営業利益145億円（前期比78.8%増）、経常利益130億円（前期比79.2%増）、当期純利益90億円（前期294億円の純損失）としておりました。

今回の業績予想では、当第1四半期業績および今後の事業動向、為替動向等を考慮し、売上高を3,750億円（前期比5.2%増）に修正いたしますが、営業利益145億円（前期比78.8%増）、経常利益130億円（前期比79.2%増）は据え置きといたします。また、事業構造改革に関連する費用として、17億円の特別損失を今回の業績予想に織り込んだ結果、当期純利益を75億円（前期294億円の純損失）に修正いたします。

尚、事業構造改革の効果は、来期以降の発生を見込んでおります。

注）文章中の売上高、損益の数値は、原則億円未満四捨五入で記載しております。

また（ ）内は原則前年同期比増減率です。

以上

2013年3月期第1四半期業績資料

ヤマハ株式会社

2012年7月31日

	第1四半期予想 (12/5/1発表) 13年3月期	第1四半期実績 13年3月期	前期第1四半期実績 12年3月期	前当期予想 (12/5/1発表) 13年3月期	当期予想 13年3月期	前期実績 12年3月期
売上高	890億円	900億円	879億円	3,780億円	3,750億円	3,566億円
国内売上高	458億円 (51.5%)	454億円 (50.4%)	436億円 (49.6%)	1,771億円 (46.9%)	1,733億円 (46.2%)	1,671億円 (46.9%)
海外売上高	432億円 (48.5%)	446億円 (49.6%)	443億円 (50.4%)	2,009億円 (53.1%)	2,017億円 (53.8%)	1,895億円 (53.1%)
営業利益	20億円 (2.2%)	43億円 (4.7%)	31億円 (3.5%)	145億円 (3.8%)	145億円 (3.9%)	81億円 (2.3%)
経常利益	15億円 (1.7%)	38億円 (4.2%)	28億円 (3.1%)	130億円 (3.4%)	130億円 (3.5%)	73億円 (2.0%)
当期利益	15億円 (1.7%)	26億円 (2.9%)	5億円 (0.6%)	90億円 (2.4%)	75億円 (2.0%)	▲294億円 -
為替レート(決済レート)	75円/US\$ 105円/EUR	81円/US\$ 106円/EUR	82円/US\$ 114円/EUR	75円/US\$ 105円/EUR	78円/US\$ (*4) 101円/EUR	79円/US\$ 112円/EUR
ROE (*1)	2.9%	5.4%	0.8%	4.4%	3.8%	▲13.2%
ROA (*2)	1.6%	3.0%	0.5%	2.4%	2.1%	▲7.8%
1株当たり利益	7.7円	13.6円	2.6円	46.5円	38.7円	▲151.7円
設備投資額 (減価償却費)	52億円 (29億円)	26億円 (26億円)	18億円 (28億円)	152億円 (127億円)	157億円 (121億円)	113億円 (120億円)
研究開発費	58億円	56億円	55億円	224億円	226億円	228億円
(キャッシュフロー)						
営業活動	▲101億円	▲34億円	▲16億円	215億円	197億円	109億円
投資活動	▲57億円	▲38億円	▲20億円	▲167億円	▲143億円	▲90億円
フリーキャッシュフロー	▲158億円	▲72億円	▲37億円	48億円	54億円	19億円
期末在庫高	793億円	799億円	761億円	715億円	709億円	771億円
(要員数)						
国内	7,700人	7,629人	7,750人	7,600人	7,500人	7,443人
海外	12,600人	12,346人	11,878人	12,900人	12,800人	12,251人
正社員計 (*3) (連結範囲変動による増減)	20,300人 (170人)	19,975人 (171人)	19,628人 (0人)	20,500人 (170人)	20,300人 (170人)	19,694人 (0人)
正社員外要員(期中平均)	9,100人	8,770人	8,490人	8,300人	8,300人	8,497人
(事業別売上高)						
楽器	675億円 (75.9%)	673億円 (74.7%)	666億円 (75.8%)	2,800億円 (74.0%)	2,780億円 (74.1%)	2,651億円 (74.3%)
AV・IT	120億円 (13.5%)	120億円 (13.4%)	124億円 (14.1%)	550億円 (14.6%)	550億円 (14.7%)	532億円 (14.9%)
電子部品	35億円 (3.9%)	39億円 (4.3%)	38億円 (4.3%)	170億円 (4.5%)	170億円 (4.5%)	162億円 (4.6%)
その他	60億円 (6.7%)	68億円 (7.6%)	51億円 (5.8%)	260億円 (6.9%)	250億円 (6.7%)	221億円 (6.2%)
(事業別営業利益)						
楽器	21億円	36億円	26億円	130億円	130億円	77億円
AV・IT	5億円	6億円	6億円	30億円	30億円	29億円
電子部品	▲8億円	▲6億円	▲3億円	▲20億円	▲20億円	▲29億円
その他	2億円	6億円	3億円	5億円	5億円	4億円

(単独の状況)

売上高	636億円	632億円	2,393億円
営業利益	20億円 (3.1%)	4億円 (0.6%)	▲43億円 -
経常利益	55億円 (8.7%)	16億円 (2.5%)	6億円 (0.3%)
当期利益	54億円 (8.4%)	4億円 (0.6%)	▲304億円 -

*1, 2 ROE・ROAは年換算値

*3 要員数=期末社員在籍数

*4 2Q-4Q為替レート US\$=77円、EUR=100円

当資料の記載内容のうち、将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測には、リスクや不確定な要素などが含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。